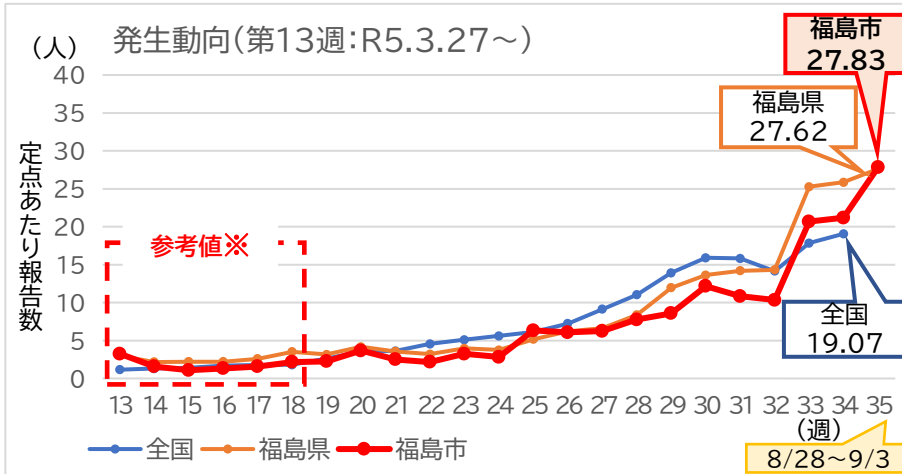


福島市保健所 感染症だより

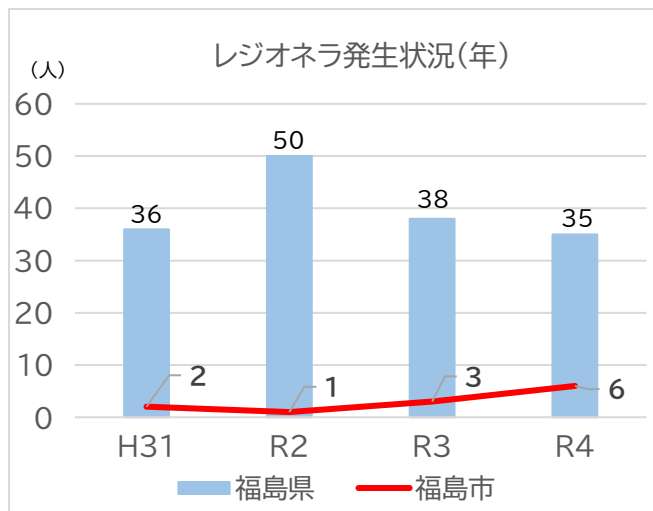


新型コロナウイルス感染症が急増しています



福島市はお盆ごろから急激に増加しています。状況に応じた適切な感染対策をしましょう。また、体調不良時に備え、抗原検査キット(体外診断用医薬品または第一類医薬品と記載のあるもの)、解熱鎮痛剤等の市販薬、食料品や生活必需品を備えましょう。

レジオネラ症にご注意ください



水中や土壌など自然界に多く存在するレジオネラ属菌が原因です。

・**特徴**: 36℃前後が最も増殖する。人から人への感染はなし。抵抗力が低下している人が感染すると肺炎を発症しやすい。

・**感染経路**: 汚染された細かい霧やしぶきを吸い込むことにより発症。多くは感染経路が不明。お風呂や加湿器等家庭内でも菌が見つかる。

・**症状**: 発熱、咳、呼吸困難、頭痛等

・**潜伏期間**(感染してから症状が出るまで): 2~10日

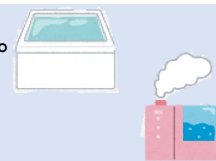


家庭でレジオネラ菌が発生しやすい場所



汚れやぬめりは菌の増殖に適した環境です。

- ・追い炊き機能付きお風呂: 同じ湯が配管を循環・停滞することで増殖リスクが上がる。
- ・加湿器: 水を入れるタンクの管理が悪いとレジオネラ菌が増殖する可能性がある。
- ・シャワーヘッド
- ・庭の水がたまる場所



予防のポイント

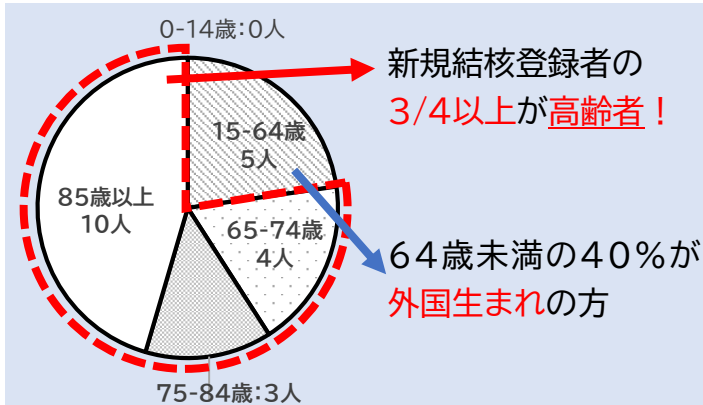
- ・浴槽やシャワーヘッド等の定期的な清掃、浴槽の水の適宜交換(浴槽に入る前は、体の汚れを落とす)
- ・加湿器等は水道水を使用し毎日水を入れ替えて洗浄(60℃では5分間で殺菌される)
- ・粉塵の発生する作業をするときは、吸い込まないようにマスクを着用



毎年9月24日から30日は **結核予防週間** です

結核は昔の病気のイメージがありますが、令和4年に国内で 10,235 人が新たに発症し、1,664 人が亡くなっている日本の重大な感染症の一つです。

福島市の結核発生状況(令和4年:新規22人)



高齢者は要注意!

高齢者に結核が多いのは、結核がまん延していた幼少期に感染した方が、加齢などにより**免疫力が低下して発病する**ためです。



皆さんに知ってもらいたいこと

- **空気感染** = 空間を共有することで感染する
- 感染しても多くの方は**免疫力が結核菌を抑え込み**、菌が休眠状態になりますが、免疫が低下すると発病します。
- 抗結核薬をしっかり飲めば治ります!

【結核の主な症状】

咳、痰、だるさ、微熱、体重減少 など

☞ **高齢者**は、咳や痰などの症状が現れないこともあり、発病しても気が付きにくい!

結核を発病させない、他人に感染させないために

早期発見するためのポイント

① **免疫力を高める生活を心がけましょう!**



バランスの良い食事 適度な運動 睡眠

② **長引く症状があるときには、早めに医療機関を受診しましょう!**

③ **年に1回は胸のレントゲン検査を受けましょう!**

- ・症状がなくても、胸のレントゲン検査で結核の発病が分かります。
- ・65歳以上の方は肺がん検診が「結核健診」を兼ねています。積極的に受けましょう!



結核と闘う
シールぼうや

発行日:令和5年9月12日 発行:福島市保健所 保健予防課感染症対策係
住所:〒960-8002 福島県福島市森合町10-1 電話番号:024-572-3152